
株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当社グループの2021年第2四半期連結累計期間(2021年1月1日から2021年6月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当期間においては、新型コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言の再発令により引き続き経済活動が制約を受けるなど厳しい環境が続きました。一方、企業の生産性向上、競争力強化やコスト削減を目的としたIT投資需要は堅調に推移しました。当社グループでは、オンラインによるミーティングやセミナー等を活用し、加えて感染の予防に配慮した訪問活動も組み合わせることで、お客様との接点を確保しました。

この結果、売上高は、4,666億25百万円(前年同期比7.8%増)となりました。利益につきましては、営業利益332億46百万円(前年同期比9.7%増)、経常利益342億45百万円(前年同期比10.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益236億57百万円(前年同期比13.8%増)となりました。

通期につきましては、先行きは不透明な状況ですが、今後緩やかに景気が回復してくることが期待されます。このような環境下において、お客様に寄り添い「オフィスまるごと」お困りごとを解決できるよう、お客様のIT活用を支援してまいります。8月2日には、年初に発表した通期の業績予想を上方修正いたしました。

当社グループでは今後も「ミッションステートメント」の具現化に努め、皆様の信頼に応えられるよう経営改革を進めてまいります。

株主の皆様にはより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2021年9月

代表取締役社長 大塚 裕司